

特集1 ひと未来館オープン特集	1
展示の紹介	2
ひと未来館にオープンする施設	5
入居機関紹介	6
特集2 鎮魂カリヨン時計塔	7
バックナンバーをインターネットで	7

特集1

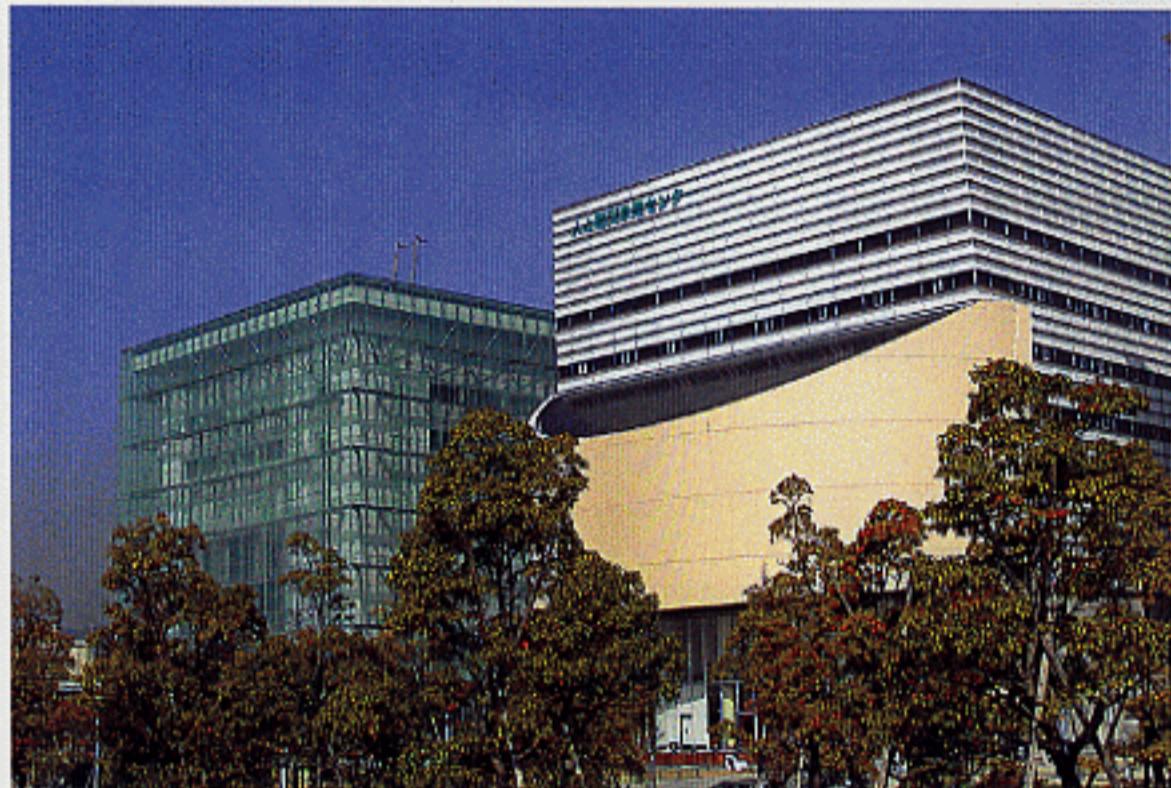
## ひと未来館 4月26日にオープン

昨年4月27日(土)にオープンした「防災未来館」に統いて、2期施設「ひと未来館」が4月26日(土)にオープンします。

わたしたちは、震災の時、たくさんの方々から助け、支えられたことを通じて、人ととの関係の大切さを実感しました。また、つらく寒い冬をのりきって春を迎えたとき、被災地に咲いた草花の美しさや新芽の誕生などにふれることができました。そして、こころを癒され、生きる意欲を取り戻しました。つまり、震災によって「いのちの尊さ」と「共に生きることの素晴らしさ」を再認識したのだと思います。

「ひと未来館」では、大震災で再認識した「いのちの尊さ」と、「共に生きることの素晴らしさ」の根源を知り学習するため、"いのち"そのものをテーマに、「いのちの大切さ」「いのちの主体」「人ととの共生」のステージにわけ、いのちの感動を体験いただける、参加型の多彩な展示を予定しています。

今回のMiRAiでは、オープン間近の「ひと未来館」を大特集します。





## 展示紹介

ここでは、「ひと未来館」の展示を、テーマ別に紹介しています。  
なお、写真はすべて製作中のものとなっております。

**「いのちの尊さ」と、「共に生きることの素晴らしさ」**

ひと未来館  
展示構成

いのちの大切さ いのちの主体 人と人との共生

自然

人

コミュニケーション

### ●●●自然●●●

#### ●いのちの息吹●

2階エントランスから3階に上がると、このコーナーに入ります。遠い遠い昔、森で暮らしていた人間にとて、森は安らぎの場であり、ここでのオアシスだったのかもしれません。

広葉樹林の森を舞台に、多様な生命が共に生きている姿を“フクロウおじさん”が楽しく紹介してくれます。



#### ●ブナ林の四季●

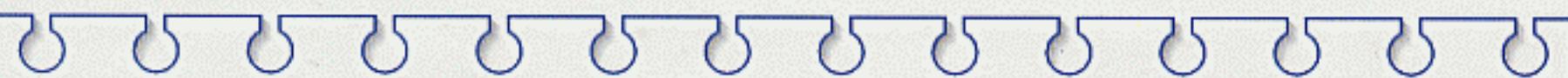
「いのちの息吹」から「水のトンネル」を抜けると、このコーナーに入ります。

ブナ林は標高およそ800mから1,500mくらいの亜高山帯に属し、美しい四季を彩ってくれます。

ステージではブナ林の四季の中に繰り広げられる“いのちの再生と継承”をテーマに、美しい静止画像と照明、音楽、造形メカを駆使した大型映像が上映されます。

また、周辺のほこらでは生き物たちの不思議な世界を見ることができます。

上映が終わると、インストラクターが自然につわるいろいろな話をわかりやすく説明してくれます。



## ●人●

自然のゾーンから人のゾーンへの通路では、いろいろな動物たちの影が現れて、来館者の影と重なり合います。

これは“動く影絵”といって、自然と人のつながりを表現しています。

### ●こころとからだの部屋●

こころとからだのしくみを知ることで、「いのちの本質」を知ることをテーマにしたコーナーです。

古来から人々は“こころ”的在りかを探しました。優しさや思いやりの気持ちはどこからくるのでしょうか。好きとか嫌いという感情はどうして生まれるのでしょうか？

実は、そのほとんど全てが脳によってコントロールされていると言われています。

ここでは、脳の誕生・こころとからだの微妙な関係をわかりやすく説明しています。

メインシアターでは脳のさまざまな働きについての映像が上映されます。また、インストラクターが健康に関することやストレスの解消法などについて楽しく対話してくれます。

「いのちのバテオ」と呼ばれるコーナーでは、「愛は脳を育てる」「こころとからだのやすらぎ」「老いと生きがい」をテーマにした映像やパネルを展示して詳しく解説しています。



### ●やすらぎの部屋●

こころとからだの部屋で学んだ「やすらぎや癒し」を体験する部屋です。

芳香、映像、音響、照明の4要素を合体させた、技術的にも新しい試みのリラクゼーション空間です。

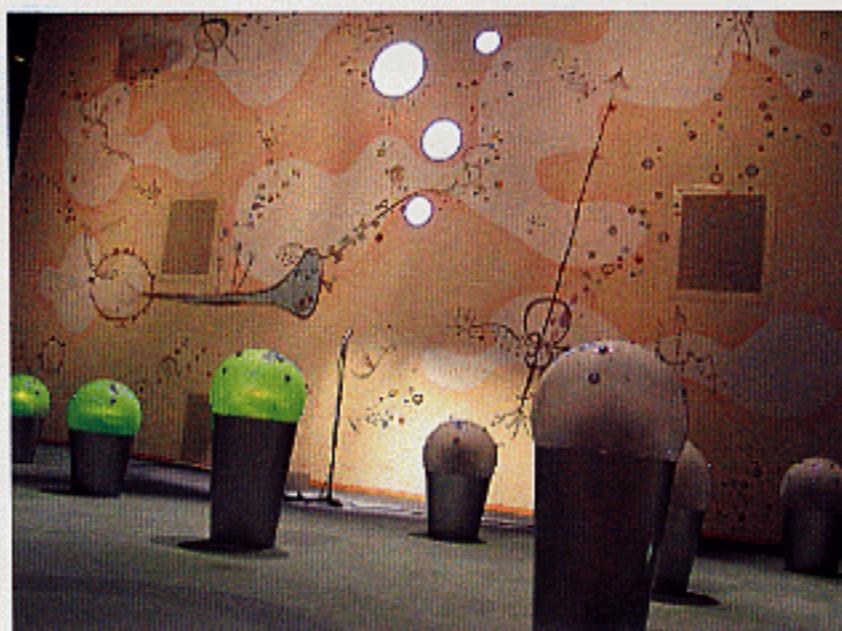


## ●●●コミュニケーション●●●

### ●交流の広場●●

みんなで音の世界を楽しむことで、こころの共鳴を作り、新しい仲間との輪を広げるひろばです。

中央に設置されたセンサーとオブジェとコンピュータ制御された作曲プログラムを使って、インストラクターと来場者で音楽を作曲し演奏することができます。



### ●ふれあいステージ●●

来場者に“いのち”や“生きる”ことを考えてもらうためのさまざまな形式のセミナーやワークショップを実施することができます。

そして、この先にはエピローグゾーンである「あしたへ向かって」があります。

## ●●●こころのシアター●●●

### ●ブナ林の四季●●

このシアターでは、話題の絵本「葉っぱのフレディ」の“いのち”的旅の世界を風の振動、耳元でささやく音響を備えた、450インチの立体映像で描いています。

葉っぱのフレディが、美しく、また時に激しく変化する四季の中で、たくさんの仲間と色々なことを経験し、“いのち”について物思う姿を描いています。

その姿にふれることで“いのち”的旅の感動や守ることの大切さを感じ、観る人たちに生きる勇気と感動を与えてくれることでしょう。



# ひと未来館にオープンする施設

Open 

## ミュージアムショップ

防災未来館1階から、ひと未来館1階へ移転して、4月8日にリニューアルオープンします。

防災関連グッズ、震災関連書籍のほか、家族や友達、愛などを題材にした“癒し”関連写真集や書籍等を販売します。



## カフェ メモリア

ショップ同様、「ひと未来館」の1階に4月8日にオープンします。  
約60席のカフェテリアで、営業時間は開館時間の1時間後までです。  
(ただし、オーダーストップは閉店30分前となります)



## オープンに向けて準備しています。

「ひと未来館」オープンに向けて、スタッフも研修が始まっています。施設を実際に見るほか、言葉や身だしなみといった接遇についても研修しています。

研修参加者は「最初に履歴書に書いた志はオープンが近づいても変わりません。この研修の成果を生かしてがんばりたい。」と抱負を語っていました。

来館者に満足していただけるよう、一丸となってがんばっていきます。



# 入居機関紹介

ひと未来館の4階から6階のフロアには、(財)阪神・淡路大震災記念協会ほか、下記の機関が入居します。



## 地震防災フロンティア研究センター(EDM)

地震防災フロンティア研究センターは、「都市部を中心とする地震災害の軽減を目指す先導的な研究」を目的として1998年1月に開設されました。防災科学技術研究所(本所:つくば市)に属し、地震防災の社会的課題・情報課題・物理的課題・政策課題に関する多分野の総合研究を進めています。また、EDM川崎ラボラトリー(川崎市)で震災総合シミュレーションシステムを開発しています。

URL <http://www.edm.bosai.go.jp/>



## アジア防災センター(ADRC)

アジア防災センターは、災害が多発するアジア地域における多国間防災協力を推進する機関として、1998年に設立されました。「災害情報の収集・共有」「防災力向上のための人材育成」「メンバー国等との防災協力プロジェクト」などの事業を進めています。

URL <http://www.adrc.or.jp/>



## 国際連合人道問題調整事務所(OCHA)神戸

国連人道問題調整事務所(OCHA)は、効果的な人道援助のために政府機関や国際機関と協力しながら援助活動の調整を行っています。OCHA神戸には災害対応と情報サービスの二つの機能があり、それぞれをアジアユニットとReliefWebが担当しています。



## 国際連合地域開発センター防災計画兵庫事務所(UNCRD)

国際連合地域開発センター(UNCRD)は、トレーニングや研究、助言、情報普及活動をとおして、開発途上国の地域開発担当者の計画立案、実施能力を向上させることを目的とし、1971年に設立されました。1995年の阪神・淡路大震災の教訓を世界に広め、防災活動を推進するため、1999年にUNCRD防災計画兵庫事務所が設置されました。

URL <http://www.hyogo.uncrd.or.jp/>

## (財)21世紀ヒューマンケア研究機構

(財)21世紀ヒューマンケア研究機構は、すべての県民が健やかに、人間らしく、共に生きることができる社会の実現を図るために、総合的なシンクタンクとして、命の尊厳と生きる欲びを高めるヒューマンケアの研究を進め、21世紀の成熟社会における諸課題について政策提言等を行い、もって美しい兵庫づくりに寄与することを目的としています。

## (財)阪神・淡路大震災記念協会

阪神・淡路大震災の経験と教訓を踏まえ、人類の安全と共生についての総合的な調査研究等を行っています。これらの成果を広く情報発信することにより、災害対策はもとより、大都市機能の改善など安全で適正な国土の形成をバックアップし、21世紀文明の創造に貢献いたします。

URL <http://www.hanshin-awaji.or.jp/>

## 鎮魂のカリヨン時計塔

神戸(ホスト)ライオンズクラブが、平成14年7月に結成50周年を迎えたことから、記念事業の一環として、「鎮魂のカリヨン時計塔」が兵庫県に寄贈され、センター中庭に設置されました。

平成15年3月10日、センターにおいて贈呈式及び除幕式が実施されました。女性コーラスグループ「ハミングバード」のコーラスによるオープニングの後、贈呈式、除幕式が行われ、河田センター長らによりカリヨンが初打ちされました。

最後に、なぎさ小学校の6年生らによる「しあわせ運べるように」の合唱と記念撮影で式典は終了しました。



### 鎮魂のカリヨン時計塔

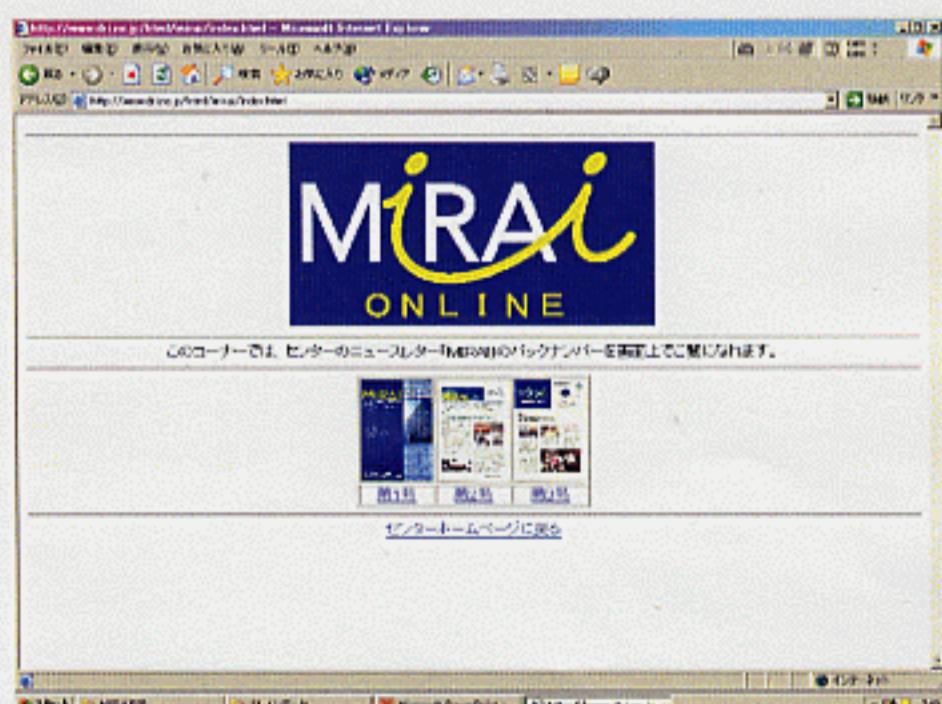
高さ4.2m、幅1.5m、奥行き0.6mの時計塔。多くの貴い生命が失われた阪神・淡路大震災に対しての記憶、追悼の意を1鐘の音に託し、語り継がれるようデザインされた。

透明感のあるデザインは、永久に変わらぬ追悼の念と復興を表現し、柱の鏡面は空・雲を映し出すことで自然の貴さを訪れる人々に語りかけている。

### 「MIRAI」のバックナンバーをインターネットで閲覧できます。

本誌「MIRAI」のバックナンバーについて、このたび、センターのホームページ(<http://www.dri.ne.jp>)上で、これまでに発行したMIRAIの記事をページごとに表示して閲覧できる、「MIRAI ONLINE」コンテンツの運営を始めました。

本誌同様ご愛読いただければ幸いです。



## ひと未来館オープンに伴う変更点

「ひと未来館」のオープンに伴って、4月26日から開館時間等が下記のとおりに変更になります。

- 開館時間　日曜～木曜 9:30～17:30（入館は16:30まで）  
※7月から9月までは18:00まで開館します。  
金曜・土曜 9:30～19:00（入館は18:00まで）
- 休館日 毎週月曜日（月曜が祝日または振替休日の場合は翌日）  
ただし、ゴールデンウィーク中の月曜日は開館。  
12月31日、1月1日は休館

### ●料 金

区分	防災未来館・ひと未来館（共通入館料金）		防災未来館又はひと未来館（単独入館料金）	
	個人	団体（20名以上）	個人	団体（20名以上）
大人	800円	640円	500円	400円
高校・大学	640円	510円	400円	320円
小・中学生	400円	320円	250円	200円
兵庫県内在住の高齢者・障害者	上記の半額	上記の半額	上記の半額	上記の半額

## 「友の会」会員募集

人と防災未来センター友の会は、センターの活動に協力し、積極的に利用して防災対策の大切さといのちの尊さを学習しようとする人々の親睦を深め、センターと連携しつつ、社会の防災力の向上に寄与することを目的に設立されました。

どなたでも入会できますので、たくさんの方の入会をお待ちしています！

### 会員特典

1. センターへ無料で入館できます。
2. センターの最新情報が手に入ります。
3. 友の会のイベントに参加できます。

### 年会費

- |                                 |            |
|---------------------------------|------------|
| 個人会員                            | 3,000円     |
| 法人会員                            | 一口 50,000円 |
| 郵便振替：00940-2-160211             |            |
| 口座名：阪神・淡路大震災記念<br>人と防災未来センター友の会 |            |

## 「家庭防災会議を開こう！」より

### 地震が起きたら

もし、大きな地震が起きたら、あなたはどうのように行動しますか？

丈夫な机やテーブルの下に潜って身を守りましょう。

大きな揺れが収まったら、火元をチェックしましょう。

大きな声でお互いに確認しましょう。

靴底の厚い動きやすい靴を履いて足を守りましょう。

脱出口を確保しましょう。

荷物は最小限に。

外に出るときは落下物に注意しましょう。



### [人と防災未来センターニュース] Vol.5

発行／阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター

#### お問い合わせ先



阪神・淡路大震災記念

人と防災未来センター

神戸市中央区駒浜海岸通1-5-2 ☎ 078-262-5060  
事務局／TEL.(078)262-5060  
報道室／TEL.(078)262-5050  
ホームページアドレス／<http://www.dri.ne.jp/>

- 開館時間 10:00～18:00（入館は17:00まで）  
※金・土曜日は20:00まで  
(入館は19:00まで)

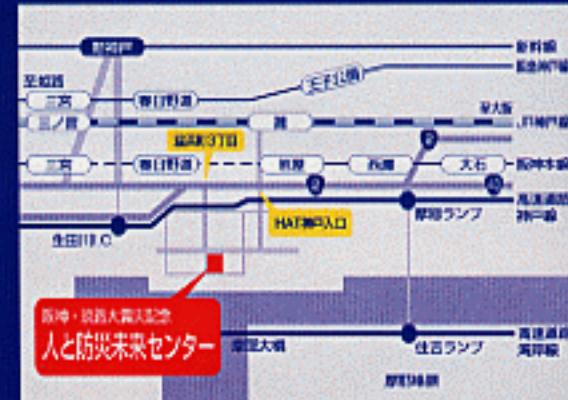
- 休館日 月曜日  
※日曜日が祝日の場合は翌日。  
12月31日、1月1日は休館。  
※ゴールデンウィーク、  
夏休みの期間中は無休。

#### ●入館料金

区分	個人	団体（20名以上）
大人	500円	400円
高校・大学生	400円	320円
小・中学生	250円	200円

※料金・開館時間は4/26から改定になります。

#### 交通マップ



- 交通 鉄道／阪神「岩屋駅」から徒歩約8分  
JR「新大阪」南口から徒歩約10分。  
阪急「王子公園駅」西口から徒歩約15分。  
バス／JR・阪神・阪急・神戸市営地下鉄「三宮駅」から約15分。  
神戸市営バス  
三宮駅前から約1時間間隔で運転。  
阪神電鉄バス  
三宮駅前から約30分間隔で運転。  
車／阪神高速神戸線「生田川ランプ」から約3分、  
阪神高速神戸線「摩耶ランプ」から約4分、  
阪急・阪神・JR「三宮駅」から約10分。
- 駐車場 有料駐車場（普通車100台駐車可能）このほか  
近隣にも駐車場があります。

#### ■バス待機所

- 予約制（2台）無料  
観覧予約時に待機所利用のご予約をお願いします。  
ご意見・ご感想は事務局まで。